



イベント

黒石ねぶた祭り 黒石よされ

- ・金婚頭彰にお申し出を
- ・フル・ベジ・フェス2023
- ・若者向けLINE相談窓口

7月9日に東公民館で4年ぶりに行われた、2023東地区じゃっこつかみ大会。子どもたちは元気に泳ぐじゃっこを追いかけ、捕まえると喜びの笑顔を見せていました。

8月の日程

内 容	相 談 日	時 間	場 所・問 合 せ
福 祉	月～金曜日	9時～17時	市社会福祉協議会「ふれあい相談所」 ☎52-9600
生 活 困 窮	月～金曜日	8時15分～17時	市社会福祉協議会「黒石市自立相談支援窓口」 ☎52-9600
家庭・婦人・母子	月～金曜日	8時15分～17時	福祉総務課(内線518)
暮らしの相談 後期高齢者	25日(金)	19時まで	国保年金課(内線125・131)
介護保険料	25日(金)	19時まで	介護保険課(内線525・526)
教 育	月～金曜日	9時～16時	指導課(内線612・613)
青少年問題	月～金曜日	9時～16時	市青少年相談センター(社会教育課内) ☎52-2876
水道料金(夜間)	31日(木)	19時30分まで	上下水道課(内線552～554)
健 康	7日(月)・21日(月)	10時～12時	健康推進課(内線244～247)
こころ(小さな相談室)	14日(月)	10時～15時	松の湯交流館※予約不要、当日会場へ
納 税(夜間)	7日(月)・15日(火)・ 25日(金)	19時まで	税務課(内線141・142)
その他 困 り ご と	14・28日(月)	9時～15時	市役所1階相談室
法 テ ラ ス 法 律	23日(水)	9時30分～12時	▼困りごと相談は当日8時15分から市民環境課 (内線133)で電話受付
人 権			▼法テラス法律相談は法テラス青森へ要事前予約 ☎050-3383-5552
行 政	17日(木)	10時～12時	▼人権・行政・土地家屋調査士は予約不要
土地家屋調査士	9日(水)	13時～16時	
消 費 者	火～日曜日	8時30分～17時	弘前市市民生活センター「弘前圏域消費生活相談 窓口」☎34-3179
	月～金曜日	9時～17時	市民環境課(内線133)

家庭から出た燃やせるごみ排出量

令和5年
5月



ごみの減量に
取り組みましょう!

前年同月比
約12ト増



燃やせるごみにはリサイクルできる「紙類」が多く出されています。ダンボール、新聞・チラシ、雑誌・雑紙、紙パックは、種類ごとに分け資源物回収ステーションや市役所、公民館の拠点施設へ出しましょう。汚れているものや匂いの付いているものは燃やせるごみです。正しい分別を心掛けましょう。

【問合せ】市民環境課環境衛生係(内線123・124)

市税の納付をお忘れなく

8月は市民税・県民税第2期、国民健康保険税第2期の納付月です。納期限は8月31日(木)ですので、忘れずに納付してください。

【問合せ】税務課納税管理係(内線143)



	市人口	31,273人	前月比 (-44)
男 性	14,647人		(-3)
女 性	16,626人		(-41)
世帯数	13,970世帯		(-17)

住民基本台帳調べ 6月末現在

市の観光情報や魅力を「Visit Kuroishi」の各SNSアカウントで発信しています。YouTubeでは歴史や文化、Instagramでは観光イベント情報をお届け!

YouTube



Instagram



あずましの里くろいし観光大使
にゃんごすたー
©にゃんごすたー



8月・9月前半のくろいし健康マイレージ対象事業

くろいし健康マイレージは、健（検）診の受診や健康づくり事業などへの参加でポイントをためると、景品の抽選への応募や協賛店のサービスが利用できます。

10ポイント（特定健診とがん検診の両方受診でさらに10ポイント）

▼総合健診

7月31日(月)・8月1日(火) 追子野木公民館(旧追子野木小学校)
 8月30日(水)・31日(木) 六宝館
 9月4日(月)・5日(火) 浅瀬石公民館

▼子宮頸がん・乳がん検診

8月4日(金)・25日(金)・9月9日(土) スポカルイン黒石

※総合健診、がん検診は事前に申し込みが必要です。



5ポイント

▼地域健康づくり相談事業(地域健康づくり活動) ※申込不要

8月17日(木) 中部公民館・山形公民館
 8月28日(月) 中郷公民館
 9月11日(月) 西部地区センター

▼出前運動教室 ※申込不要

8月17日(木) 山形公民館

▼食生活改善推進委員会による伝達講習

8月29日(火) 追子野木公民館(旧追子野木小学校)
 9月1日(金) 西部地区センター

※参加会場へ事前の申し込みが必要です。

追子野木公民館 ☎53-2231、西部地区センター ☎53-3036

【問合せ】健康推進課成人保健係（内線246・247）



休日(日曜日)当番医

8月6日	健生黒石診療所	☎53-3015
8月13日	山谷胃腸科内科	☎54-8370
8月20日	ちとせクリニック	☎53-7228
8月27日	兼平医院	☎52-3305
9月3日	黒石あけぼの病院	☎52-2877

8月の転倒骨折予防・認知症予防教室

市内在住のおおむね65歳以上を対象に、無料で開催しています（申込不要）。

▼18日(金)13:30～15:00

西部地区センター

▼23日(水)13:30～15:00

老人福祉センター

※動きやすい服装で、飲み物やタオル等を持参し、参加してください。

【問合せ】市地域包括支援センター（内線532）

休日・夜間の急病に対応します

	休日	夜間
診療科目	内科・小児科・外科	内科・小児科
診療日	日曜日、祝日、8月13日、12月31日～1月3日	年中無休
診療時間	10:00～16:00	19:00～22:30

【問合せ】弘前市急患診療所 ☎34-1131

8月の「あすなろの森」

「あすなろの森」は、さまざまな理由で家に引きこもりがちになっている人のための居場所です。（社福）報徳会の『「わ」のカフェ～身近な誰かが身近な誰かを支える～きっかけ作りの場』と共同で開催します。

▼10日(木)14:00～15:30

追子野木公民館(旧追子野木小学校)

【問合せ】市社会福祉協議会 ☎52-9600



市ではホームページやSNSを活用し、さまざまな情報を発信しています。

パソコンやスマホから「黒石市」で検索、または二次元コードからアクセスしてごらんください。

黒石市

市ホームページ



新着情報
&
トピックス



移住
&
交流情報





黒石ねぶた祭り

開催期間 7月30日(日)~8月5日(土)

「黒石ねぶた祭り」が、7月30日から8月5日までの7日間開催されます。
 今年の合同運行は、人形ねぶたが2台、扇ねぶたが34台、計36台のねぶたが出陣します。
 夏の夜空に映える勇猛な武者絵と祭りばやし、熱気あふれる掛け声をお楽しみください。

審査・表彰合同運行 7月30日(日)・8月2日(水)

巡回コースおよび日程

- 出陣式 7月30日(日) 17:30
御幸公園内
- 審査合同運行 7月30日(日) 19:00
御幸公園を出発し、市役所前で審査
- 表彰合同運行 8月2日(水) 19:00
御幸公園を出発し、富田通りで運行

※雨天時、審査・表彰合同運行は翌日順延

審査・表彰合同運行の日以外は、全体での運行は行わず、参加団体がそれぞれ市内を練り歩きます。

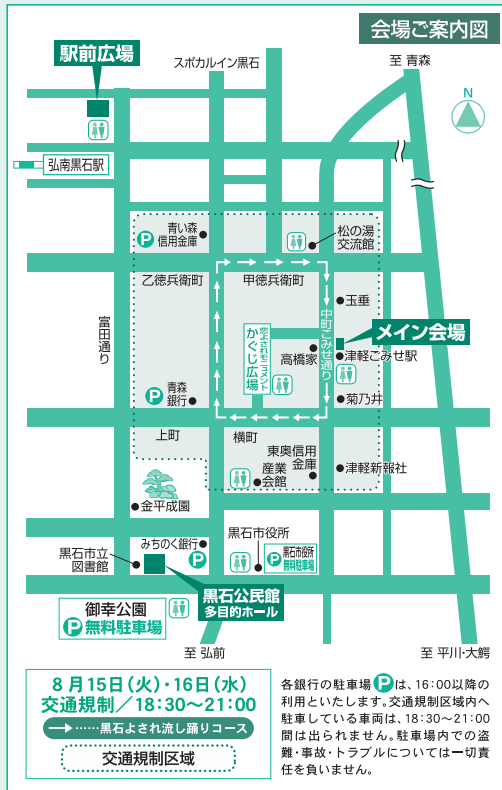


黒石ねぶたに関する情報は、こちらでご確認ください。

[ホームページ](#) 
[Facebook](#) 
[Instagram](#) 

【問合せ】黒石青年会議所 ☎52-3369

黒石よされ会場図



併催イベント

■黒石市長杯争奪 黒石よされまつり弓道大会 黒石弓道場

8月11日(金・祝)
 9:00~15:00
 主催:市弓道協会

■盆栽展 市産業会館1階

8月15日(火)・16日(水)
 9:00~17:00
 主催:津軽盆久楽会

■こみせ三味線 津軽こみせ駅

8月15日(火)・16日(水)
 11:00/14:00/17:00
 主催:津軽こみせ(株)

■大川原の火流し 大川原地区

8月16日(水)
 19:00~20:00
 主催:大川原火流し保存会

■浅瀬石川灯籠流し 浅瀬石川イベント会場

8月18日(金)
 19:00~21:00
 主催:じょんからのふる里づくり推進協議会

[問合せ] 黒石観光協会 ☎52-3488、黒石商工会議所 ☎52-4316、観光課 (内線646・647)



日本三大流し踊りの一つである「黒石よされ」が8月14日から下記日程で開催されます。15・16日の2日間は、踊り手たちがそれぞれの衣装に身を包み、19時から流し踊りコース(左記会場図)で華麗な踊りを披露します。踊りの合間には、その場で輪になり廻(まわり)り踊りを演舞。観衆の皆さんも自由に輪の中に入れますので、どうぞ一緒にお楽しみください。

黒石よされ開催日程

■8月14日(月)	駅前広場
黒石よされロックふえす2023	11:00~17:30
■8月15日(火)	中町:一番町歯科跡
黒石よされ津軽民謡組踊り競演 (黒石公民館多目的ホール)	13:30~15:30
夜かぐら	18:40
開会式	18:50
黒石よされ流し踊り(市内中心商店街)	19:00~20:30
おどりはだり	20:30~21:00
■8月16日(水)	中町:一番町歯科跡
黒石よされ組踊り大賞(津軽伝承工芸館)	13:00~16:00
※入場整理券は、黒石観光協会・黒石商工会議所でお求めください。	
歌って踊ろう♪みんなでよされ (黒石公民館多目的ホール)	13:00~16:00
夜かぐら	18:40
出発式	18:50
黒石よされ流し踊り(市内中心商店街)	19:00~20:30
おどりはだり	20:30~21:00
■8月18日(金)・19日(土)	駅前広場
黒石よされ廻り踊り	19:00~21:00

弘前圏域 成年後見制度普及・啓発講座

一人暮らし高齢者等が増加し、家族による支援が難しくなる中で、成年後見制度をより身近なものにするため、弘前圏域権利擁護支援センターは、普及・啓発講座を開催します。

講座では、財産管理などを代わりに行う人について、自ら選び契約で決めておく制度（任意後見制度）を学びます。

▼開催日時 8月26日（土）10時～12時30分

▼場所 藤崎町文化センター

▼テーマ 「備えあれば憂いなし～任意後見制度について～」

▼講師 弘前公証役場 公証人 小山浩幸氏

▼対象 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の人

▼参加料 無料

▼申込期限 8月16日（水）

▼申込方法 FAXまたはメール（住所、氏名、電話番号を記入）

【問合せ】弘前圏域権利擁護支援センター ☎26-6557、FAX26-6567、

✉ h8-kenri@titan.

ocn.ne.jp



高額療養費制度

国保加入者

国民健康保険（国保）には、医療機関や薬局の窓口で支払う1か月分（1日から末日まで）の医療費が自己負担限度額を超えた場合、その超えた額を支給する高額療養費制度があります。

支給申請

高額療養費の支給には申請が必要です。医療機関等の領収書の原本、世帯主名義の通帳をご持参のうえ、手続きをしてください。

同一月の合算

1つの医療機関の窓口負担では高額療養費の支給対象とならなくても、複数の医療機関の受診や同世帯の人が受診したときなど、医療機関等の窓口で支払った自己負担額を1か月単位で合算できる場合があります。

限度額適用認定証

医療機関等の窓口で「限度額適用認定証」や「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示することで、医療機関等への支払いを自己負担限度額までに抑えることができます。

認定証の交付には、国保年金課で申請が必要です。

お手続きの際は、来庁する人の顔写真付き身分証明書をご持参ください。

【問合せ】国保年金課国保給付係（内線118・119）

特定健診が日曜日も受診できます

40～64歳の
国保加入者

市は、（一社）南黒医師会の協力で、平日に受診できない国民健康保険（国保）加入者の特定健康診査を日曜日も実施しています。

8～11月の健診日と医療機関は表のとおりですので、ぜひご利用ください。

▼対象 40～64歳の国民健康保険加入者（妊産婦や6か月以上入院している人等を除く）

▼健診料 無料

▼持ち物 国民健康保険被保険者証（保険証）、特定健診受診無料券（黄色）

▼申込方法 受診希望日の3日前までに国保年金課へ電話または来庁

【問合せ】国保年金課国保給付係（内線118・119）

健診日（日曜日）	医療機関
8月6日	健生黒石診療所
8月20日	ちとせクリニック
8月27日	兼平医院
9月10日	かきさか医院
9月17日	ちとせクリニック
10月1日	健生黒石診療所
10月8日	かきさか医院
11月5日	兼平医院
11月12日	ちとせクリニック
11月19日	かきさか医院
11月26日	健生黒石診療所

電力・ガス・食料品等価格高騰 低所得世帯支援給付金

市は物価高騰による影響が大きい低所得世帯を支援するため、臨時給付金を支給します。詳しくは、市ホームページをごらんになるか、お問い合わせください。

対象

① 住民税非課税世帯

▽令和5年6月1日（基準日）時点で本市に住民票がある▽世帯員全員の令和5年度住民税が非課税である▽令和5年度住民税が未申告の人がいない

② 家計急変世帯

▽新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年1月以降の家計が急変し、世帯員全員の令和5年中の収入見込額が、住民税非課税水準相当額以下まで減少している

支給額

1世帯あたり3万円 ※世帯主以外の口座には原則振り込みできません。

申請方法

①に該当する世帯は、市から郵送される「確認書」を確認のうえ、記入し返送

※令和5年1月2日以降に転入した人がいる世帯および7月26日以降に住民税の申告を行った人を含む世帯は、対象となっても「確認書」が届きません。別途申請が必要ですので、お問い合わせください。

②に該当する世帯は、令和5年1月以降の任意の1か月の給料明細等を添えて申請

申請期限

10月31日（火） ※当日消印有効

※申請書は、窓口に備え付けているほか、市ホームページ（暮らし・手続き→お知らせ）からダウンロードできます。

【問合せ】福祉総務課福祉総務係（内線517）

第2回市議会定例会

令和5年第2回市議会定例会は、6月12日に開会し、会期を6月26日までの15日間と決定した後、高樋市長が提案理由を説明しました。

21・22日は、市政に対する一般質問が行われ、9議員が登壇。市政に対する理事者の考えをただしたのに対し、市長や部長らが答弁しました。

26日は、市長提出の報告4件、議案15件を審議。いずれも原案のとおり可決・報告しました。

主な議案は次のとおり。



条例制定

▽市税条例の一部を改正する条例▽市介護保険条例の一部を改正する条例

▽市国民健康保険税条例の一部を改正する条例—など

一般会計補正予算

◎令和5年度一般会計補正予算（第2号）…歳入歳出それぞれ1億5,544万9千円を追加し、予算の総額を186億2,013万2千円としました。

◎同（第3号）…歳入歳出それぞれ1億9,122万8千円を追加し、予算の総額を188億1,136万円としました。

議会の傍聴について

本議会は一般に公開され、どなたでも傍聴することができます。

▼受付方法本議会当日、議会事務局で傍聴券に住所、氏名、年齢を記入▼定員27人

金婚顕彰にお申し出を

市は、めでたく結婚50周年を迎えられたご夫婦に、顕彰状を贈呈する金婚顕彰式を開催します。対象となるご夫婦はお申し出ください。

なお、金婚顕彰式に出席できないご夫婦には、記念写真無料撮影券をお贈りします。詳しくはお問い合わせください。

▼**対象** 昭和48年12月31日までに結婚または入籍され、まだ顕彰を受けていない夫婦

▼**開催日時** 10月4日(水)11時 ▼**場所** 津軽伝承工芸館

※市役所から送迎バスが利用できます。

▼**申出方法** 窓口で申出書を提出

※申出書は窓口で配布するほか、市ホームページ（健康・福祉→お知らせ）からダウンロードできます。

▼**受付期間** 8月1日(火)～31日(木)

※対象となるご夫婦でも、受付期間内にお申し出がない場合は参加できないことがありますので、ご注意ください。

[問合せ] 市地域包括支援センター高齢者福祉係（内線528）



フル・ベジ・フェス2023

黒石地域担い手育成総合支援協議会は、「フル・ベジ・フェス2023」を開催します。

人気のメロン「黄美香」、津軽の桃などの農作物販売や地元食材を活用したスイーツもありますので、ぜひお越しください。

▼**開催日** 8月20日(日)

▼**時間** 9～15時

▼**場所** 市産業会館1階

[問合せ] 農林課六次産業化推進係（内線655）



農林総合研究所 りんご研究所参観デー

▼**開催日** 9月6日(水)・7日(木)

▼**時間** 9～15時

農林総合研究所

▼**内容** 研究成果の紹介、水稻品種「はれわたり」や米粉用新品種「あおもりっこ」米粉パンの試食、農業相談コーナー、花の販売、スマート農業機械展示・実演会など

[問合せ] 農林総合研究所 ☎40-4525

りんご研究所

▼**内容** 研究成果の紹介、ほ場見学ツアー、果樹相談コーナー、農業資材やりんごの販売など

[問合せ] りんご研究所 ☎52-2331



奨学金返還支援制度を紹介

くろいし若者みらい応援奨学金返還サポート

市は、若者の移住定住促進を図るため、奨学金を返還した額に対し補助金を交付します。補助金は、事前に認定を受け各年度に返還した額に応じて翌年度に交付されます(今年度は認定のみ)。他の奨学金返還支援制度と併用できませんのでご注意ください。

奨学金の返還開始時期等により補助金額が変わる場合がありますので、事前にご相談ください。

▼**対象**市内に居住し、かつ定住する意思があり、大学等卒業後6年以内で35歳未満の奨学金返還中または、これから返還を開始する人(公務員を除く)

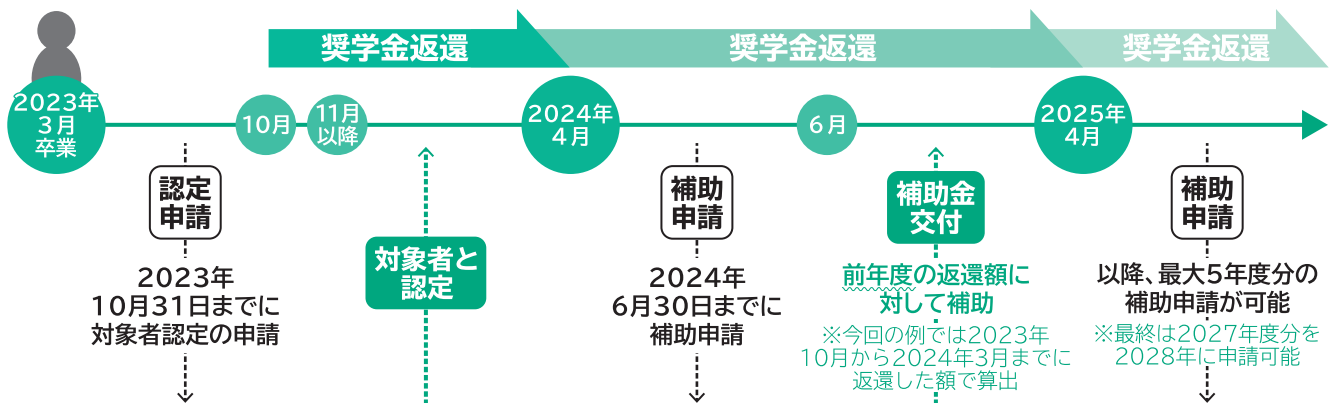
※その他の申請要件もあります。

▼**認定申請方法**「認定申請書」と「誓約書」を提出(認定を受けた翌年度に補助申請が必要です)

▼**認定申請期限**10月31日(火)(郵送の申請も可)

▼**補助金額**各年度(1年間)の奨学金返還実績額の10/10(上限20万円)で、最大5年度分の申請ができます。

【助成の流れの例】※2023年3月に大学を卒業、10月の奨学金返還分からのサポートを希望する場合



黒石市役所

[問合せ] 〒036-0396黒石市大字市ノ町11-1

企画課国際・地域交流係(内線237・238)

市ホームページ(産業・農業→移住・就業支援→奨学金返還支援について)から「認定申請書」・「誓約書」をダウンロードできます。



あおもり若者定着奨学金返還支援制度

大学等を卒業した若者(就職時35歳未満)が、6年間県内に住み、サポート企業で働き続けたとき、奨学金の返還を県と企業が支援する制度です。若者・企業等ともに事前登録が必要です。

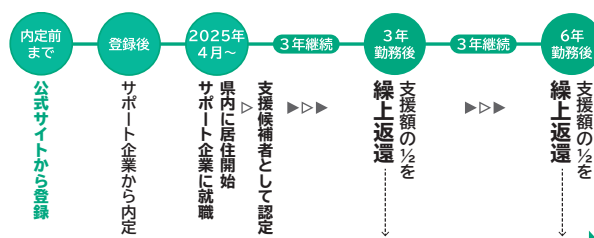
▼**対象**▽大学・短大等の卒業生で、採用時に35歳未満の人▽県内で正規雇用されていない人▽「日本学生支援機構」、「青森県育英奨学会」の奨学金利用者

※県外に住んでいる人が、年度途中で就職する場合も対象となります。

▼**サポート企業**県内企業または勤務地を県内に限定した採用を行う県外企業(法人、団体、個人事業主)

■支援額(企業・県が1/2ずつ負担)

学校区分	一人当たり支援額(企業が設定)
大学等	150万円、100万円、60万円のいずれか
短大等	75万円、50万円、30万円のいずれか



制度利用時の奨学金返還の流れ

(利用しない場合)

[問合せ] 県地域活力振興課 ☎017-734-9174

詳しくは、「あおもり奨学金サポートサイト」でご確認ください。



児童扶養手当現況届

児童扶養手当の受給資格のある人（所得制限で受給していない人も含む）は、現況届の提出が必要です。



提出の際には生活状況等についても確認しますので、必ず受給者本人が窓口へ手続きにお越しください。

▼受付期間 8月1日(火)～31日(木)(土・日曜日、祝日を除く)

▼受付時間 8時15分～17時

※2日(水)、9日(水)、16日(水)は19時までです。

▼持ち物 次の書類をお持ちの人は持参▽児童扶養手当証書▽一部支給停止適用除外届出書

[問合せ] 福祉総務課 ども未来係 (内線515・516)

納税作品を募集

市納税貯蓄組合連合会は、納税作品を募集します。

▼対象者 市内の小・中学校に通う児童・生徒

▼募集内容 ▽作文＝400字詰め原稿用紙3枚以内（題名も含む） ▽ポスター＝四つ

■昨年度の入賞作品
切画用紙を使用（裏面右下に学校名・学年・氏名を明記） ▽習字＝題材は学年ごとに指定するもので、小学1～5年生は半紙、小学6年生・中学生は条幅紙を使用

※提出する作品は納税に関するもので、未発表のものに限ります。

▼申込方法 夏休み明けの始業式に各小・中学校へ提出

[問合せ] 納税貯蓄組合連合会事務局（税務課内・内線140）



PCB廃棄物は期限内に処分を

ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、変圧器や照明器具の安定器等の幅広い用途に使用されてきましたが、人体に有害なことから昭和49年に製造が中止されました。

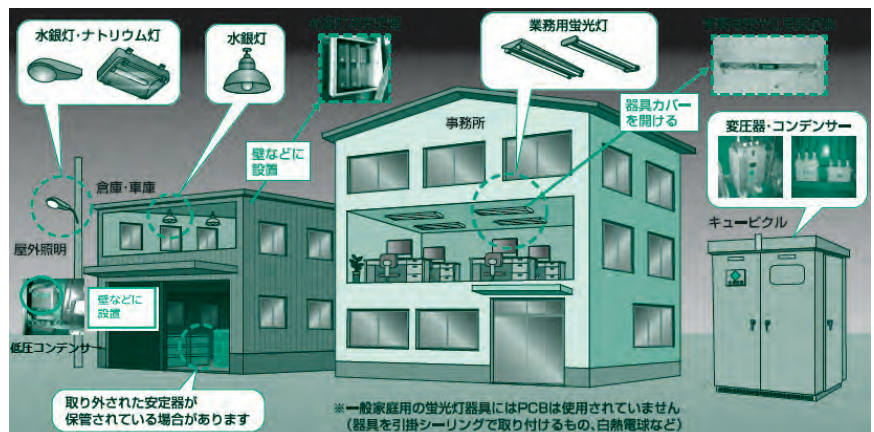
PCB廃棄物等を保管・所有している事業者は、PCB特別措置法に基づく保管等の届出、期間内の処分（下表）が義務付けられています。

種類		処分期限
高濃度 PCB 廃棄物	変圧器・ コンデンサー等	令和4年 3月31日
	安定器・ 小型電気機器等	令和5年 3月31日
低濃度 PCB 廃棄物	すべて	令和9年 3月31日

業務用照明器具の安定器は屋内外の照明などに使用されています。また変圧器やコンデンサーなどの電気機器は建物内の機械室や電柱などに設置されています。詳しくは県ホームページで



PCB廃棄物を発見した場合は、処分期限を過ぎた物に関しても速やかに県へご連絡ください。



※一般家庭用の蛍光灯器具にはPCBは使用されていません（器具を引掛シーリングで取り付けるもの、白熱電球など）

[問合せ] 県環境保全課 ☎017-734-9584

若者向けLINE相談窓口

県は若者向けの相談窓口を期間限定で開設します。学校のこと、将来への不安、どんな内容でも専門の相談員が親身に対応します。秘密は守られます。

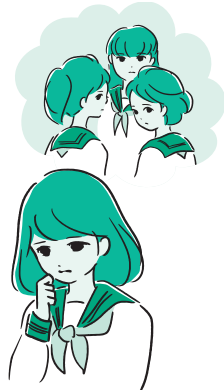
▼開設期間①8月14日(月)～9月12日(火)②10月30日(月)～11月28日(火)③令和6年1月8日(月・祝)～2月6日(火)

▼受付時間17～22時

▼対象中学生から概ね40歳未満の県民

▼利用方法LINEの専用アカウント(ひとりじゃないよ。@青森県)を友だち登録

[問合せ] 県障害福祉課 ☎017-734-9307



LINE専用アカウントで友だち登録してください。



働くことに悩む若者のための相談窓口

ひろさき若者サポートステーションは、働くことに悩みを抱える若者やそのご家族のための無料の相談窓口です。「就職から職場に定着するまで」を支援します。

▼相談内容▽自分に向いている仕事分からない▽ブランクがあり就職できるか不安▽そろそろ正社員に就きたい▽働いても長続きしない▽人と話すことが苦手▽他の人とちょっと違うかも一など

▼対象15歳～49歳の一定期間仕事についていない人とそのご家族

▼場所ヒロロ3階 弘前就労支援センター内

▼利用方法電話による事前予約

出張相談(事前予約制)をハローワーク黒石で行います。詳しくは、お問い合わせください。

▼日時8月24日(木) 13～17時

[問合せ] ひろさき若者サポートステーション ☎35-4851

傾聴ボランティア・ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーとは悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につないで見守る人のことです。

この講座は、傾聴ボランティア・ゲートキーパーの人材を育成することで、悩んでいる人に寄り添い、支援の輪が広がることを目的に開催します。

▼対象市民(先着20人、初めて受講する人を優先します)

▼開催日時10月12日(木)14～16時(受付開始13時30分)

▼会場市産業会館4階 大会議室

▼講師田中真氏(弘前大学大学院保健学研究科 総合リハビリテーション科学領域 助教)

▼テーマ「初めてでもできる!傾聴力アップ講座～話の聴き方のコツ、学んでみませんか～」

▼申込方法電話、FAX、窓口

※申込用紙は、市ホームページ(健康・福祉→お知らせ)からダウンロードできます。

▼申込期限9月8日(金)

[問合せ] 健康推進課成人保健係(内線246・247) FAX52-6191



ま 麻しん(はしか)にご注意ください



麻しん(はしか)の発生が報告されています。県外において、海外で感染した人が帰国後発症し、そこから地域的に流行したことが報告されており、今後も国内で流行する恐れがあります。

麻しんとは？

麻しんは、麻しんウイルスにより引き起こされる感染症で、感染力は非常に強く、人から人への空気感染のほか、飛沫・接触により感染します。

症状としては発熱や鼻水があり39℃以上の高熱と発疹が出現します。中耳炎や肺炎を合併しやすく、まれに脳炎を発症することもある病気です。

麻しんを予防するには？

最も有効な対策は予防接種を受けることで、発症予防や重症化予防が期待できます。予防接種は、自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないためにも有効です。

麻しん・風しん定期予防接種の対象者は、早めに予防接種を受けましょう。

麻しんの定期接種期間

1期：1歳～2歳未満

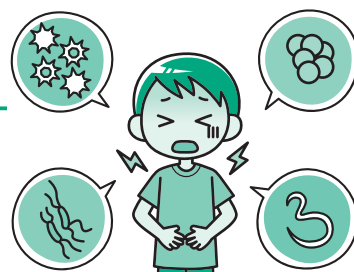
2期：小学校就学前の1年間(5歳～7歳未満)

定期接種対象外の方は自己負担になりますが、任意で接種することができます。接種歴が不明な場合は、接種が必要かどうか医療機関にご相談ください。

[問合せ] 健康推進課母子保健係(内線244・245)

夏場の食中毒に注意!

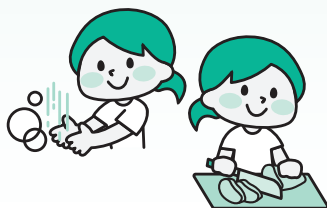
気温と湿度が高い夏場は、細菌の活動が活発になるため、細菌性食中毒が起こりやすくなります。家庭での食中毒を防ぐために、食中毒予防の三原則である**細菌を①「付けない」、②「増やさない」、③「やっつける」**を合言葉に、食中毒を予防しましょう。



食中毒予防の三原則

①付けない

- 調理前と食事前は、しっかりと手を洗う
- 肉や魚を扱った包丁やまな板などで、加熱しないで食べる食品を調理しない



②増やさない

- 作った料理は常温で放置せず、すぐに食べない場合は、冷蔵庫で保存する
- テイクアウトした料理は、早めに食べる



③やっつける

- 加熱する食品は、食材の中心部まで熱が通るようにしっかりと加熱する
- 肉や魚を扱った調理器具は、洗剤でよく洗ってから熱湯をかけて殺菌する



[問合せ] 弘前保健所 ☎33-8521

ふるさと探訪バスツアー

申込期限は
8月31日(木)
当日消印有効

津軽広域連合は、りんご関連産業や施設を体験・見学するバスツアーを実施します。

▼開催日 9月29日(金) ▼時間 9時30分～16時(雨天決行)

▼集合場所・時間 弘前駅城東口バスプール 9時30分

▼内容 ミニりんご箱はこ打ち体験、公園散策、りんごもぎ体験、シールド工房見学など

▼対象 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の人

▼定員20人 ▼参加費2,500円(昼食代、体験料等を含む)

▼応募方法はがきまたはメールに申込者全員分の①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号を記入し応募(1通につき2人まで応募可)

▼応募期限 8月31日(木)当日消印有効

※応募者多数の場合は抽選(初参加者優先)を行い、当選者にのみ9月中旬に通知します。

[問合せ] 日専連旅行センター弘前支店 ☎36-4649、☎036-8003

弘前市駅前町10-5 日専連ビル7階「ふるさと探訪バスツアー」係、

✉hirosaki-5@nissenren-travel.com



詳しくはホームページでご確認ください。



不妊治療費助成金

市は、不妊治療のうち生殖補助医療を受けている人の経済的負担を軽減するため、費用の一部を助成します。

▼対象 法律上の婚姻関係にある夫婦で①～④全てに該当する人

①令和4年4月1日以降、医療保険適用となっている生殖補助医療(男性に対する治療を含む)を行っていること

②夫婦ともに申請日時時点で市税の滞納がないこと

③治療開始から申請日まで夫婦の両方またはいずれかが市に住所を有し、居住実態があること

④同一の治療により他の自治体から同様の助成を受け取っていない、また受け取る予定がないこと

▼助成額 1回の生殖補助医療に要した自己負担額の2分の1の額(上限50,000円。ただし、男性不妊治療を併せて行った場合は、さらに50,000円を加算した額が上限)

※治療費を支払う際は、限度額適用認定証をご利用ください。

※加入している健康保険で付加給付費がある場合は、自己負担額から付加給付費を除いた額で助成額を決定します。

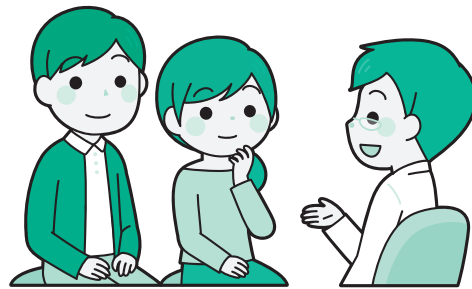
▼対象となる治療 医療保険が適用となる生殖補助医療(体外受精、顕微受精等)

※交通費等の治療に直接関係のない費用は助成の対象となりません。

▼申請期限 1回の治療を終了し、治療費を支払った日の属する年度内(令和4年度に治療を終了した場合は、令和5年度内に限り申請可)

※申請書類など詳しくはお問い合わせください。

[問合せ] 健康推進課母子保健係(内線244)





お盆期間中の路線バスのダイヤ変更

弘南バス(株)では、お盆の時期に合わせて、平日の路線バスのダイヤを土日祝日ダイヤで運行します。通勤や通学などで利用される人はご注意ください。

▼**運行期間** 8月9日(水)・10日(木)、14日(月)～18日(金)

[問合せ] 弘南バス(株) ☎36-5061

詳しくは、ホームページでご確認ください。



FDA 青森・名古屋線が増便

フジドリームエアラインズ(FDA)青森・名古屋線は、10月28日(土)までの一部日程を除き、1日4往復で運航しています。また、お得な「バスデー割」や「みんなでシニア割」などの割引運賃もあります。名古屋周辺には、名古屋城や熱田神宮に加え、昨年11月にオープンしたジブリパークなど、魅力的な観光スポットがたくさんありますので、ぜひご利用ください。

[問合せ] 企画課企画調整係(内線240)

詳しくは、ホームページでご確認ください。



命・尊ぶコンサート

▼**開催日時** 8月26日(土) 16時30分～18時30分

▼**場所** JR北常盤駅隣接ホール「ぼっぼら」

▼**入場料** 無料(出入り自由)

[問合せ] 命・尊ぶコンサート実行委員会 ☎090-3129-4581

有 料 広 告



ねぶた絵コンクール

こくしょうかい

黒昇會と横町十文字まちそだて会は、「第7回ねぶた絵コンクール」を実施します。

▼**対象** 市内または近隣市町村の小学生

▼**応募条件** ▽四つ切りサイズ程度の画用紙やねぶた和紙等を使用 ▽ねぶた絵の向き、題材、画材は自由 ▽絵の具、マジック、筆ペン、色鉛筆、カラーペン、ねぶたの色(染料)等で色を付ける(版画、貼り絵は審査対象外)

▼**申込方法** 作品は折り曲げず、裏面に学校名と氏名を記入し、応募用紙と一緒に持参または郵送 ※応募用紙は松の湯交流館に備え付けのほか、ホームページからダウンロードできます。

▼**申込期限** 8月24日(木)

[問合せ] 松の湯交流館 ☎55-6782、☎036-0377 黒石市中町33



ハーバリウム体験教室

▼**開催日時** 10月18日(水) 10時～11時30分

▼**場所** スポカルイン黒石 大会議室

▼**講師** EDENZ GARDEN 須藤美佳氏

▼**参加費** 1,300円

▼**定員** 28人

▼**対象** 弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鱒町・田舎館村・西目屋村に在住の人

▼**応募方法** はがきまたはメールに申込者全員分の①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号を記入し応募(1通につき2人まで応募可)

▼**応募期限** 9月22日(金) 当日消印有効

※応募者多数の場合は抽選を行い、9月29日(金)に通知します。

[問合せ] 津軽広域連合 ☎31-1201、☎036-8003

弘前市駅前町9-20ヒロコ
3階、✉ rengou@tsugarukoiki.jp





あおもリアビリンピック

障害のある人が、日頃培った職業技能を競う大会です。

▼開催日時①10月31日(火) ②11月3日(金・祝)
9時30分～12時30分

※当日は競技の様子をライブ配信します。

▼場所高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支部、
ホテル青森（喫茶サービス競技）

▼種目①オフィスアシスタント、パソコンデータ
入力、喫茶サービス②ワード・プロセッサ、表
計算、DTP、ビルクリーニング

▼申込期限 9月11日(月)

▼参加料無料

[問合せ] (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支
部 ☎017-721-2125

詳しくは、ホームページでご確認ください。



教員（臨時的任用職員）募集

公立の小学校または中
学校で、児童・生徒の指
導にあたる教員（臨時的
任用職員）を随時募集し
ています。



▼応募資格 小学校または中学校の教員免許状を所
有している人

▼応募方法 志願書を持参または郵送

[問合せ] 県教育庁中南教育事務所 ☎32-4451、
〒036-8345 弘前市蔵主町4

志願書は、ホームページからダウンロードで
きます。



黒石市戦没者追悼式

市は、先の大戦において亡くなられた御霊を追
悼し、世界の恒久平和を祈念するため、「令和5年
度黒石市戦没者追悼式」を開催します。参列・献
花を希望する人は、電話またはFAX（住所・氏
名・電話番号を記入）でお申し込みください。

▼開催日時 8月22日(火) 11時

▼場所 黒石公民館多目的ホール

▼申込期限 8月14日(月)

※準備の都合により、申込者以外の参列はお断り
する場合があります。

[問合せ] 福祉総務課福祉総務係（内線517）、FAX52
-7151



新しい保険証の確認を

市は7月に国民健康保険加入者には薄だいたい
色、後期高齢者医療制度加入者には薄い緑色の新
しい保険証を送付しました。届いていない人や、
記載事項に誤りなどがある場合は、早めにご連絡
ください。

[問合せ] 国民健康保険＝国保年金課国保給付係（内線
118・119）、後期高齢者医療＝国保年金課高齢医療係
（内線125・131）



求職者向け職業訓練

▼訓練科 テレワーク・Webクリエイター科

▼訓練期間 9月15日(金)～令和6年2月14日(水)

▼場所 JMTC 弘前教室（弘前市御幸町8-10）

▼定員 15人

▼参加料 無料（テキスト代等は自己負担）

▼申込期限 8月22日(火)

[問合せ] ハローワーク黒石 ☎53-8609

有 料 広 告



自衛官募集

防衛省は、自衛官を募集します。

【問合せ】自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27 - 3871

種目	応募資格	試験日	受付期間
第2回 一般曹候補生	18歳以上33歳未満の人(32歳の人 は採用予定月の末日時点で、33歳に 達していないこと)	【1次】9月16日(土) 【2次】10月23日(月)～25日(水)の1日	7月1日(土) ～9月5日(火)
第3回 自衛官候補生		【Web試験】9月18日(月・祝)～20日(水) 【口述・身体検査】▽男性=9月25日(月)～29 日(金)の1日▽女性=9月29日(金)	
航空学生 (パイロット・海上)	18歳以上23歳未満の高卒者(卒業 見込み含む)または高専3年次修了者 (修了見込み含む)	【1次】9月18日(月・祝) 【2次】10月14日(土)～19日(木)の1日	7月1日(土) ～9月7日(木)
航空学生 (パイロット・航空)			
防衛大学校学生 (一般)	18歳以上21歳未満の高卒者(卒業 見込み含む)または高専3年次修了者 (修了見込み含む)	【1次】10月28日(土) 【2次】11月28日(火)～12月2日(土)の1日	7月1日(土) ～10月18日(水)
防衛医科大学校 (医学科学生)			
防衛医科大学校 (看護学科学生)		【1次】10月21日(土) 【2次】12月13日(水)～15日(金)の1日	7月1日(土) ～10月11日(水)
		【1次】10月14日(土) 【2次】11月25日(土)～26日(日)の1日	7月1日(土) ～10月4日(水)



県立美術館でフラメンコ公演

本県出身のフラメンコダンサー工藤朋子氏による初の青森公演を開催します。「抱擁の哀しき果て」をタイトルに、フラメンコの伝統曲、津軽三味線、ピアノ演奏でお届けします。絵画と音楽、舞踊が調和する、美術館ならではの公演をお楽しみください。

▼開催日時 9月17日(日)・18日(月・祝) 開場18時30分 開演19時

▼場所 県立美術館 アレコホール

▼料金 ▽一般4,500円 ▽高校生以下2,500円

※全席指定、事前購入のみです。

【問合せ】青森県立美術館 ☎017-783-5243

詳しくは、ホームページでご確認ください。



警察官募集

県警察本部は、警察官Bの採用試験を行います。

▼応募資格 平成3年4月2日から平成18年4月1日生まれの人(大卒者または大学卒業見込みの人は除く)

▼試験日 ▽第1次試験=9月24日(日) ▽第2次試験=11月中旬

▼受付期限 9月1日(金)当日消印有効

【問合せ】黒石警察署 ☎52-2311



詳しくは、ホームページでご確認ください。



有 料 広 告



CAD 基本操作講習受講生募集

弘前高等技術専門学校は、在職中の人を対象に、職業訓練を実施します。

▼**受講日時** 10月2日(月)・4日(水)・6日(金)・10日(火)・12日(木) 18~21時

▼**場所** 弘前高等技術専門学校

▼**定員** 15人

▼**受講料** 1,300円

▼**募集期間** 8月15日(火)~9月11日(月) (必着)

▼**申込方法** 電話または、申込書を郵送、FAX

[問合せ] 弘前高等技術専門学校 ☎32-6805、FAX35-5104、☎036-8253 弘前市緑ヶ丘1丁目9-1

受講申込書は、ホームページからダウンロードできます。



令和6年度入校生募集

弘前高等技術専門学校は、令和6年4月入校生の一般試験を実施します。

▼**募集科** ▽自動車整備科 ▽総合建築科

▼**定員** 20人 ▼**訓練期間** 2年

▼**応募資格** ▽学校教育法による高等学校を令和6年3月に卒業見込みの人 ▽公共職業安定所に求職申し込みをしており、受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる見込みの人で、学校教育法による高等学校卒業者またはこれと同等以上の学力を有する人

▼**願書受付期間** 10月10日(火)~11月15日(水)

▼**試験日** 11月24日(金)

[問合せ] 弘前高等技術専門学校 ☎32-6805

詳しくは、ホームページでご確認ください。



住宅・土地統計調査

総務省統計局は、住宅・土地統計調査を実施します。この調査は、5年ごとに行われる住生活に関する最も基本的な調査で、本市は約1,550世帯が調査の対象となります。調査結果は、耐震や防災を中心とした都市計画の制定などに活用されます。対象となった世帯には、9月中旬以降に調査員が調査書類を配布します。

パソコンやスマートフォンを使った回答もできますので、ご協力をお願いします。

[問合せ] 企画課企画調整係 (内線239)



個人事業税の納税

▽納税義務者

物品販売業、製造業、請負業など一定の事業を営む個人の事業主で、前年の事業収入から必要経費・事業主控除額(年290万円)等を差し引いた後の所得がある人に対して、個人事業税が課税されます。対象者には、地域県民局県税部から納税通知書が送付され、8月と11月の2回に分けて納税していただきます。税額が1万円以下の場合には、8月に全額を納税していただきます。

▽納税方法

コンビニエンスストア、金融機関、インターネット上の専用サイト「地方税お支払サイト」、スマートフォンアプリをご利用ください。口座振替の申し込みも受け付けています。

[問合せ] 中南地域県民局県税部課税第一課 ☎32-1131 (内線228)

詳しくは、ホームページでご確認ください。



有 料 広 告

6月19-20日 父の日にちなみ市長らを訪問



6月19日、父の日にちなみ、美郷こども園と中郷こども園の園児が、「いつも私たちのために頑張ってくれて、ありがとうございます！」と元気なメッセージとともに、高樋市長へ花束と似顔絵を手渡しました。

20日には、市連合婦人会（北山リツ会長）が高樋市長、工藤議長、山内教育長へ花束を贈りました。

6月17日 市内小学生が夢灯籠を作成



黒石小学校で、(公社)黒石青年会議所（湯瀬高央理事長）主催の「夢灯籠作成会」が行われました。参加した親子は、灯籠に将来の夢を書き入れ、楽しみながら個性あふれる灯籠を作りました。

市内各小学校で作成された夢灯籠は、7月から8月にかけてこみせ通りに飾られ、幻想的な夏の夜を演出します。

6月25日 ねぶたばやし検定会



市スポーツ交流センターで(公社)黒石青年会議所（湯瀬高央理事長）が主催する「正調黒石ねぶたばやし講習会検定会」が行われました。

この日は、笛や太鼓、鉦かねの上級の検定会が行われました。受講生は、5月から行われてきた同講習会での練習の成果を発揮し、気持ちを込めた演奏を披露していました。

6月20日 ワーホリ黒石！で農業体験



県外の方が本市に滞在し農業体験ができる「ワーホリ黒石！」が行われました。

体験には8人が参加し、2グループに分かれてそれぞれの農家のもとでりんごの摘果作業などを実施。

参加者は、「農家さんも優しく、とても楽しい。りんご畑から見える景色もきれい」と農作業を通じて自然を満喫していました。

6/29 モバイルGoCoが善意の寄附



auショップ黒石などを運営する(株)モバイルGoCo(鈴木喜博代表取締役)が、市に5万円を寄附しました。

訪れた石澤取締役は「市のためにお使いください」と話し、高樋市長は「昨年に引き続き、ありがとうございます。寄附金は、大切に活用させていただきます」とお礼を述べました。

6/27 不法投棄監視員 合同パトロールを実施



市は、山林等にあるごみの不法投棄の発見や未然防止に努めることを目的に、不法投棄監視員合同パトロールを実施し、発見したごみの撤去作業や不法投棄禁止を訴える立て看板を設置しました。

高樋市長は「市民や観光客が安心できる環境に配慮した街づくりのために、日々努力していきたい」と話しました。

7/3 農福連携事業でカシスを収穫



市と市社会福祉協議会は、農福連携事業として市内の園地で育てたカシスの収穫を行いました。

8年目となる今年は、就労継続支援B型事業所「せせらぎの園」の利用者やボランティア、市の関係者など52人が参加し、約73kgを収穫。カシスは今後事業者を通して販売される予定です。

7/3 社会を明るくする運動



南黒地区保護司会黒石支部(山田鉦一支部長)が、「社会を明るくする運動」で内閣総理大臣メッセージを高樋市長に伝達しました。

同運動は、犯罪や非行の防止と犯罪をした人たちの更正について理解を深めることが目的。高樋市長は「一人ひとりが思いやりを持って支え合える社会を実現したい」と話しました。

ちょこっと手話っち

市は
手話言語条例を
制定しています

手話には左右の決まりはありませんので、自分の利き手で表現できます。手話を知り、コミュニケーションの輪を広げていきましょう。

大丈夫？



指先を曲げて、
胸に当てる。



そのままの形で、
反対の胸へ移動させる。

総務課
小野 秀人

ごめんなさい



親指と人差し指で
眉間をつまむようにあてる。



手を開き、指をそろえて
下へおろしながら頭を下げる。

総務課
上山 圭之介

おらほの文化財

古くから受け継がれ、地域の歴史を物語る文化財を紹介します。

津軽信敏建立の石碑・信英公頌徳碑

津軽信英は明暦2(1656)年に黒石領初代領主となりました。

寛文2(1662)年、病気によ
り亡くなると黒石陣屋の東側に埋
葬されましたが、文武に優れ多く
の人に慕われていたことから、埋
葬場所は御廟となり、明治時代に
は信英を祀る黒石神社になりました。

黒石神社の本殿には、信英の息
子である黒石領2代目領主・津軽
信敏が彼の1周年(小祥)にあた
る寛文3(1663)年に墓石とし
て建立した石碑があります。前面
には「寛文癸卯季秋日孝子信敏立
くろいしまきふじわらせいつがるしじゅうろうざえもんのお
黒石牧藤原姓津軽氏十郎左衛門信
英之墓」と刻まれています。

また、同じく本殿には黒石領3
代目領主・津軽政兕が、信英の50
周年にあたる正徳元(1711)
年に建立した石碑もあります。石
碑は信英の事績を後世に伝えるこ
とを目的に建てられており、信英

の生い立ちや人柄などが詳細に刻
まれています。

信英の功績を後世まで伝える史
料として貴重であることから、平
成17年に市指定有形文化財に指定
されました。

「問合せ」文化スポーツ課(内線623)



■黒石神社本殿

ヘルシーレシピ

刺身・ツナ・オクラ・大根・梅干し・和え

材料(2人分) 1人分 74kcal

- 刺身こんにゃく 100g
..... 塩少々(分量外)をふり、水気をよく切る
- ツナ缶 小1/2缶
..... 汁気を切り、ほぐしてしょうゆを混ぜておく
- しょうゆ 小さじ1/2
- オクラ 4本
..... さっと茹でて乱切りにする
- 大根 150g
..... すりおろしておく
- 塩 少々
- 酢 小さじ1
- 梅干し 1個
..... ちぎっておく
- 大葉 4枚
..... ちぎっておく



~さっぱりした塩味が食欲アップ~

監修:市食生活改善推進委員会

作り方

- ① すりおろした大根に塩、酢、ちぎった梅干しを混ぜ合わせる。
- ② ①に刺身こんにゃく、ツナ缶、オクラ、ちぎった大葉を加え、さっくり混ぜ合わせて完成。

高齢者へ向けた情報をお知らせします

ルンルン



ルンルンには高齢者になっても前向きな気持ちで色々なことに挑戦してみよう!という意味が込められています

地域ささえ合い活動支援事業

市は、高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らしていくことができるよう、身近な地域で高齢者に対して住民同士が行う日常生活の助け合い活動や高齢者の交流活動を対象に、補助金を交付しています。

【いきいき事業】

地域の集会所、町内会館、公共施設等を利用して65歳以上の高齢者を主とした地域の住民が集まり、介護予防の活動等を行う団体に対し、補助金を交付します。

▼補助額▽運営費＝年額上限15,000円(食糧費は対象外)▽施設整備費(活動場所のバリアフリー化や手すりの設置など)＝実支出額(消費税を除く)または20万円のいずれか低い額

例えば…

町内会館の2階で、軽運動や趣味活動を行っている団体に対し、階段へ手すりを設置する費用と運営費を補助。より安全な環境で活動できるようになった。

【助け合い事業】

65歳以上の高齢者に対し、ごみ出しや掃除、除排雪などの簡易的な生活支援、通院や買い物のための送迎支援などの活動を行う団体に対し、補助金を交付します。

▼補助額▽活動費＝年額上限10万円▽除雪機購入補助＝実支出額(消費税を除く)の2分の1に相当する額または20万円のいずれか低い額

例えば…

町内で除雪機を購入し、高齢者を対象に除雪活動を実施。除雪機購入補助の20万円と活動費の補助を受け、除雪に使用するガンリヤスコップ等を購入した。

対象となる詳しい活動内容や補助金については、事前にご相談ください。生活支援コーディネーターが、活動内容への助言や補助金申請のお手伝いをします。

【問合せ】市地域包括支援センター (内線530~532)

黒石市立図書館だより

【問合せ】 ☎・FAX53-2188

「平成の青森文学」パネル展

8月31日(木)まで、館内の壁面に県近代文学館からお借りした、「平成の青森文学」のパネルを設置しています。パネルで紹介されている本県出身作家の著書の展示も行っていますので、ぜひごらんください。

製本講座

自分だけの手づくり本を作ってみませんか。親子での参加もできますので、お気軽にお申し込みください。

▼開催日時①8月5日②9月2日③10月7日(いずれも土曜日) 9時30分～12時30分

▼場所市立図書館市民活動室

▼対象小学生以上

▼内容①手帳カバーづくり②無線綴じ本づくり③手帳づくり

▼定員各回12人(先着順)

▼参加費無料

▼申込方法電話またはFAX

※1回のみのお申し込みも可能です。

8月のおはなし会

▼日時8月26日(土) 11時～11時30分

▼場所市立図書館市民活動室

▼内容絵本や紙芝居などの読み聞かせ



6月のおはなし会の様子(黒石こども食堂実行委員会と共催)

「百冊文庫」配本しました

市立図書館では、市内の学校や各地区公民館・地区センターに定期的に配本を行っています。

通っている学校、お近くの公民館で図書館の本を読みませんか。

開館1周年記念スタンプラリー開催中です

スタンプをためると読書通帳やオリジナルバッグがもらえるスタンプラリーを開催しています。お気軽にご参加ください。

スタンプの集め方

①本を借りる…1冊につき1個 ②おはなし会に参加…1個 ③本を寄贈…1冊につき2個※2013年以降に発行された本(絵本・郷土資料は発行年を問わない)、1年以内の寄贈希望リストに掲載している雑誌

図書館への善意の寄贈

6月16日、黒石ロータリークラブ(高橋晃司会長)から3万円分の児童図書の寄贈がありました。

7月12日には、市職員労働組合(前田祥宏中央執行委員長)から10万円分の図書の寄贈がありました。善意の寄贈、ありがとうございました。



黒石ロータリークラブ



市職員労働組合

今月のおすすめ本

一般書「ぐりとぐらのてづくりブック」

福音館書店編集部/編著 福音館書店

絵本「ぐりとぐら」に登場する料理のレシピや、ぐりとぐらの折り紙、人形の作り方を紹介。ぐりとぐらの世界が立体的に楽しめる「えほんのこぼこ」のペーパークラフトキットも収録され、館内に展示中。



児童書「とんかつのぼうけん」

塚本やすし/作 ポプラ社

かつどんになりたくないとんかつが、かつどん屋さんから逃げ出した! かつカレー、かつサンド、とんかつ定食になってみようとするけれど…? 思わず笑ってしまう、ユーモアあふれる食べ物絵本。





津軽広域連合だより



広域連合HP

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

ニシメヤ・ダムレイクツアー2023

西目屋村

道の駅津軽白神インフォメーションセンターを出発し大自然の中をドライブした後は、津軽白神湖へスプラッシュイン!白神の清風を浴びながら、湖上をゆったりと進みます。窓がないため水しぶきがかかることもありますが、それも思い出になります。



▼運行期間10月31日(火)まで

▼受付場所道の駅津軽白神インフォメーションセンター

▼運休日毎週水曜日

※8月8日(火)、9月4日(月)～8日(金)、10月1日(日)、10月3日(火)は運休します。

【問合せ】津軽白神ツアー ☎85-3315

黒石よされ

黒石市

日本三大流し踊りの一つで、500～600年前に唄われた男女の恋の掛け合い唄が起源の伝統ある祭りです。黒石よされは、廻り踊り、組踊り、流し踊りの3つの踊りで構成され、流し踊りもさることながら、時折、円になって踊る廻り踊りは観客を巻き込んでの乱舞となります。



見るよりも参加することで楽しさが数倍になるのが魅力で、藩政時代の町並みを残した「中町こみせ通り」を踊り歩く姿が大きな見所です。

▼日程8月15日(火)・16日(水)

▼場所黒石市中心市街地

【問合せ】黒石よされ実行委員会事務局(黒石商工会議所) ☎52-4316

とき	イベント名	内容	問合せ
中旬～8月中旬	2023大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあやミニ花火大会、大鰐町消防団による放水競技など夏の思い出となる催しがいっぱいです。	同実行委員会 ☎55-6561
7月15～9/18	企画展2『「バカ」がつかほど愛してる。～津軽塗・こぎん・ねぶた～』	津軽の伝統工芸である「津軽塗」、「こぎん」、津軽の夏を彩る「ねぶた」を紹介します。	弘前市立博物館 ☎35-0700
15～12/14	ふじめぐり総選挙2023	対象店舗のレシートを集めてお気に入りの店舗に投票。抽選で豪華賞品が当たります。	藤崎町経営戦略課 ☎88-8258
12	2023イースタンリーグ公式戦	楽天イーグルスvs北海道日本ハムファイターズのファーム戦が、はるか夢球場で開催されます。	弘前市スポーツ振興課 ☎40-7115
8月16	大川原の火流し	精霊流しが起源とされる伝統の奇祭。火のついたアシガヤの舟を引き、激流を下ります。	黒石観光協会 ☎52-3488
18	りんごスマート農業展示会	りんご生産現場で活用が期待されるスマート農業を体験できる展示会を開催します。	弘前市りんご課企画推進係 ☎40-0482
20	津軽花火大会	幻想的な灯籠流しの後、約5000発の花火が打ち上げられ、津軽の夜空を彩ります。	藤崎町商工会 ☎75-2370
9月3	堀越城秋まつり	堀越城を舞台に講演会や講師による城内めぐりを開催します。	弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642
9・10	こすもす音楽祭	コスモロード(国道7号バイパス)の開花を記念した音楽祭。出店やライブなどを行います。	ふじさき食彩テラス ☎65-3660
9・10	黒石こみせまつり	中町こみせ通りで開催。「グルメロード」や「手づくりロード」など、まちなかの通り全体で盛り上がります。	同実行委員会事務局(黒石商工会議所) ☎52-4316
9月10	お笑いステージ「TAnGE OMOSHE(タンゲオモシェ)」	笑うことの健康効果を測定する実験的なお笑いステージです。出演はシソンヌさんほか。	文化こうりゅう事業実行委員会事務局(弘前市文化振興課内) ☎40-7015
23・24	あおり10市大祭典in平川	県内10市が連携し、各市の祭りや郷土芸能、グルメ、観光情報が一堂に集結します。	平川市商工観光課 ☎57-5732
23・24	ひらかわブランドフェア	あおり10市大祭典in平川の併催イベントとして農産物や加工品などを販売します。	平川市農林課 ☎55-5898
26～11/30	弘前市立郷土文学館スポット企画展「生誕120年 サトウハチロー展」	優れた抒情詩(じょじょうし)・童謡・歌謡曲等で一世をふうびしたサトウハチローの詩業を紹介します。	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
28～30	猿賀神社十五夜大祭(旧暦8/14～8/16)	県下獅子踊り大会や歌謡ショーなどのイベントが開催されます。	猿賀神社 ☎57-2016
6～9	津軽民謡短期大学	民謡を愛する多くの人に、伝統ある津軽民謡手踊りを教えます。	黒石観光協会 ☎52-3488
10月7～11/26	特別企画展2「THE新版画～版元・渡邊庄三郎の挑戦～」	明治以降衰退していた浮世絵木版画の復興を志した渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどります。	弘前市立博物館 ☎35-0700
8	りんごの里板柳まるかじりウオーク2023	7、13、23kmの3コース!りんごもぎとり体験もあります。	板柳町教育委員会生涯学習課 ☎72-1800

編集後記

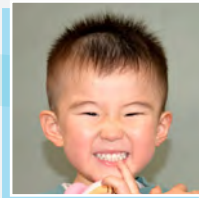
広報を担当して4か月。皆さんに手に取っていただけるような広報はどんな広報だろう?と日々考えながら制作しています。黒石の魅力や情報を少しでも多くの人に、お届けできるような紙面を作っていけるといいなと思っています。

笑顔がいっぱい「げんきっず」!

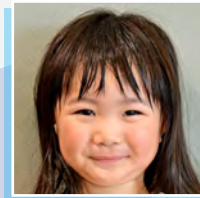
3歳児健診を受診した元気な子どもたちを掲載しています。



おおだいら
ひらりさん



かとう
ゆいとさん



くぼ
はづきさん



こん
ゆいとさん



ささき
はるのすげさん



さとう
ゆずきさん



なりた
あらんさん



ひらかわ
あかりさん



むさし
とうきさん



やまざき
えとさん

黒石の 夕かちゃんと 魅力を再発見! View Viewくろいし

●艶やかに舞う黒石よされ



黒石では幼少期に踊りを習うので、ほとんどの人が踊れてとてもなじみ深いものだと思いますが、私の地元にはこのような伝統ある祭りがないので羨ましいです。昨年初めて参加しましたが、振り付けも比較的覚えやすく、観客や初心者でも気軽に踊ることができるのが印象的でした。



夕かちゃん

「地域活性化起業人」として、本市の観光情報を発信しています。



お揃いの浴衣を着てみんなで踊って得られる連帯感や充実感は格別でした。黒石ねぶたの迫力とは対照的に、どこか哀愁や懐古的な情緒にとても魅力を感じます。今年の開催も楽しみです。

発行編集 企画財政部広報情報システム課
黒石市役所 〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町11番地1号
TEL 0172-52-2111(代表) FAX 0172-52-6191
HP <http://www.city.kuroishi.aomori.jp>
E-mail kuroishi_hp@city.kuroishi.aomori.jp

▶「広報くろいし」はアプリでも読めます
「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



マチを好きになるアプリ

